

事業報告

2012年度地域連携生涯学習部門事業の実施報告

1 公開講座

■イノベーション社会連携推進機構（地域連携生涯学習部門）

講座名	開催日	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
体験・大学の化学実験	8/4・5	機器分析センター准教授・近藤 満	中学生以上	無料	静岡大学静岡キャンパス	20	40
体験・大学の化学実験～光る物質の合成～	8/19	機器分析センター准教授・近藤 満	中学生以上	無料	静岡大学静岡キャンパス	20	28
食と健康を科学する	10/13・20・27	教育学部准教授・竹下温子 理学部准教授・木嶋暁子 農学部助教・日野真吾	一般市民	無料	沼津市民文化センター	50	64

■人文社会科学部

講座名	開催日	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
在宅医療・介護のこれからを考える～充実したネットワーク作りを目指して～	5/22・29・6/5・12・26・7/3	医療法人社団静岡健生会訪問看護ステーションふれあい所長・大村早苗 社会福祉法人美芳会理事・大塚芳子 法科大学院教授・宮下修一 浜松大学保健医療学部准教授・青田安史 人文社会科学研究科教授・南山浩二 人文社会科学研究科教授・松田 純	医療関係者、一般市民	1,800	アイセル21(葵生涯学習センター)	40	50

■教育学部

講座名	開催日	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
安心登山のための読図とナビゲーションスキル（初級編）	5/27	教育学部教授・村越 真 オリエンテーリング日本代表選手・小泉成行	登山・アウトドア活動を行う一般市民	3,000	静岡大学静岡キャンパス	25	21
安心登山のための読図とナビゲーションスキル（中級編）	9/15	教育学部教授・村越 真 ブロードベンチャーレーサー・宮内佐季子	登山・アウトドア活動を行う一般市民	4,000	屋外	15	17
ブローライフ&ノルディックウォーキングで里山パイアスロンと里山自然体験	11/5・12・19	教育学部教授・杉山康司 教育学部准教授・祝原 豊 名誉教授・中野偉夫 沼上資源循環センター啓発施設・重岡廣男	メディカルチェック等で運動を制限されていない健康な方	5,000	静岡大学静岡キャンパスおよび周辺、体育館または合宿所	27	6

■教育実践総合センター

講座名	開催日	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
ダンス必修化に対応した表現運動・ダンス指導者講習会	①7/27 ②8/3	筑波大学教授・村田芳子 教育学部助教・山崎朱音 附属島田中学校教諭・下村和敏	静岡県内の小・中・高等学校教員	①1,000 ②500	①静岡県男女共同参画センターあざれあ ②静岡大学静岡キャンパス	50	68
小学校外国語活動スキルアップ講座V	8/17	教育学部准教授・矢野 淳	静岡県内の小・中・特別支援学校教員	500	静岡大学静岡キャンパス	25	10

■理学部

講座名	開催日	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
理科教材開発ワークショップ (理科教師向け)	8/1	理学部教授・三重野 哲	中学、高校の 理科の先生	無料	静岡大学静岡 岡キャンパス	10	1

■農学部

講座名	開催日	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
お米を食べよう!～イネの 収穫・調製教室～	10/20	農学部助教・浅井辰夫 農学部技術専門職員・西川浩二	小学生以上	1,000	静岡大学農 学部付属地 域フィールド 科学教育研 究センター藤 枝フィールド	20	8
バイオテクノロジー体験～ 茎頂培養をしてみよう～	11/3	農学部准教授・河原林和一郎	中学生以上	800		10	5
家庭果樹を楽しもう!!～果 樹のせん定教室～	2/27	農学部助教・八幡昌紀 前農学部教授・高木敏彦 農学部技術専門職員・増田幸直 農学部技術専門職員・成瀬博規	高校生以上	1,500		15	15

■情報学部

講座名	テーマ	開催日	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
情報学アラ カルト講座 2012	情報化時代における教養の崩壊 について	11/10	情報学部教授・中尾健二	興味のある 方なら誰で も	無料	静岡大学浜 松キャンパ ス	各 50	42
	アンケート調査の結果はどの程 度信用できるのか?		情報学部教授・山田文康					
	よりよい学びのための情報学		情報学部教授・小西達裕					

■キャンパスミュージアム

講座名	開催日	テーマ	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
静大キャン パス探訪～ 静岡キャン パスの自然 ～	10/6	有度山西麓の地質と環境 のなりたち	理学部教授・和田秀樹	一般市民、 学生、小中 高生(中学 生以下は保 護者同伴)	無料	静岡大学静岡 岡キャンパス	20	18
	10/13	静大キャンパスの植物環 境	理学部准教授・徳岡 徹					
	10/20	静大キャンパスの動物	農学部学術研究員・加藤英明					
	10/27	キャンパス内に実る多様な 木の実・草のタネ	教育学部教授・小南陽亮					

2 静岡大学創立60周年記念事業を継承した連携講座

■静岡大学・読売新聞連続市民講座「〈いのち〉に挑む最前線」

回	日時	タイトル	講師	参加者
1	5/26	寿命のない生き物が地球を変える、支える	理学部教授・加藤憲二	170
2	6/23	正義論と生命倫理	理事・副学長・石井 潔	142
3	7/21	共生するいのち～微生物にみる生命の生き残り戦略～	農学部准教授・鮫島玲子	145
4	8/25	終末期医療におけるいのちとこころ	人文社会科学部教授・笠井 仁	140
5	9/29	〈弱さ〉という絆とコミュニティ～病いの経験を語ることの意味～	人文社会科学部教授・南山浩二	125

- ・会場：静岡市産学交流センター（B-nest）6階プレゼンテーションルーム
- ・参加費：無料
- ・主催：静岡大学、読売新聞東京本社静岡支局

■静岡大学・中日新聞連携講座「震災後の日本を考える～社会の読み方、創り方～」

回	日時	タイトル	講師	参加者
1	10/13	東日本大震災から津波防災を考える	防災総合センター准教授・原田賢治	70
2	11/10	正しく測って適切に怖がろう～放射線計測の仕組みと活用～	工学部・電子工学研究所准教授・ 青木 徹	84

回	日時	タイトル	講師	参加者
3	12/8	東日本大震災後の政府復興予算と自治体財政 ～なぜ生活再建が進まないのか～	人文社会科学部教授・川瀬憲子	52
4	1/12	検証・新しいエネルギー計画はどのようにつくられたのか	人文社会科学部准教授・水谷洋一 +環境政策研究室学生	59
5	2/2	これからの政治のあり方～インターネットと政治参加～	情報学部准教授・佐藤哲也	44

- ・会場：静岡大学浜松キャンパス
- ・参加費：無料
- ・主催：静岡大学、中日新聞東海本社

■静岡大学・コープしずおか連携講座「食と健康を考える」

回	日時	タイトル	講師	会場	参加者
1	10/13	食の安全・安心を考える	教育学部准教授・竹下温子	沼津市民文化センター	45
2	10/20	食とバイオサイエンス	理学部准教授・木寄暁子		42
3	10/27	食物繊維の効能～免疫とアレルギー～	農学部助教・日野真吾		45
静岡会場	2/16	食物繊維の効能	農学部助教・日野真吾	静岡商工会議所	29
	3/2	食の安全・安心を考える	教育学部准教授・竹下温子	静岡県教育会館	21
浜松会場	2/23	食物繊維の効能	農学部助教・日野真吾	浜松市福祉交流センター	33
	3/16	食の安全・安心を考える	教育学部准教授・竹下温子		23

- ・参加費：無料
- ・主催：静岡大学、コープしずおか

3 地域連携応援プロジェクト

静岡大学の学生・教職員を対象に「地域連携応援プロジェクト」を募集し、18件の応募があった。そのうち3件を学生支援センターに付託、1件を当部門の事業に位置づけることとし、残り14件の中から今回の募集経費の枠内で11件のプロジェクトを採択した。採択したプロジェクトは以下の表のとおりである。これらの取り組みが進むことにより、学生・教職員の主体的な地域連携活動が促進され、地域とより密着に連携した静岡大学になることを期待する。

部局	代表者	プロジェクト名
教育学部	赤田信一	「母親と子どもの絆」を深めるためのダンスの創作活動に対する推進サポート事業
人文社会科学部	今野喜和人 (実施責任者：平野雅彦)	幼児指導絵本『あそび』と静岡の絵本文化
情報学部	田中宏和	中小企業の情報化推進と社会人基礎力を育むIT経営実践道場
教職大学院	矢崎満夫	世界の遊びとスポーツでつながる！異文化交流プロジェクト
技術部	井上直己	ものづくりを通しての「環境啓発」プロジェクト
教育学部	松永泰弘	産学官・地域連携による教材・商品開発
教育学部	松永泰弘	遊びや体験活動を通して学びに熱中する子ども育成の場「ちびっこ寺子屋」プロジェクト
教育学部	池田恵子	自主防災活動に男女共同参画・多様性配慮の視点を導入するための研修者養成サポート事業
教育学部	塩田真吾	静岡市版「まちのお仕事図鑑」を活かした学校向けキャリア教育プログラムの開発と普及
人文社会科学部	水谷洋一	平成24年度ぬまづ環境塾支援事業
教育学部	杉山康司	静岡市沼上資源循環センター啓発施設を利用した自然環境を学びながら親子運動教室

4 主催事業

①公開シンポジウム「学習ネットワークと生涯学習⑯」

社会教育施設と大学との連携・協働、自治体における市民と行政との協働による生涯学習・地域づくりの実践事例を取り上げながら、生涯学習のための学習ネットワーク構築の可能性を検討した。

- ・日時：2013年1月31日（木）12:45～14:15
- ・会場：静岡大学共通教育L棟306教室
- ・プログラム：
 - ①「市民参画型生涯学習講座・東海道金谷宿大学の20年」報告者：杉山俊朗（東海道金谷宿大学・学長）
 - ②「社会教育施設と大学の連携の可能性～静岡県立中央図書館・美術館との協働プロジェクトから～」報告者：平野雅彦（静岡大学人文社会科学部客員教授）
- ・コーディネーター：菅野文彦（静岡大学教育学部附属教育実践総合センター長）
- ・参加費：無料
- ・参加者数：63人

②博物館フォーラム「博物館をデザインする仕事～その技術と実践～」

博物館の展示は、学芸員だけでなく、博物館内外の多様な職種の人々によって支えられている。特に、展示の設計やデザインに関しては、ディスプレイ全般を総合的に扱う専門業者がその多くを負っている。今回は、展示業者のデザイナーとして、全国各地の博物館における展示計画や設計に携わっている志水俊介氏をお迎えし、現在デザイナーとして関わられている沖縄の海洋文化館のリニューアル計画を中心に、展示デザインの実際について、実務者の立場からお話を伺った。また、同じく海洋文化館リニューアルのアドバイザーを務める本学教育学部教授の小西潤子氏と語り合った。

- ・日時：2013年1月24日（木）12:45～14:15
- ・会場：静岡大学共通教育B棟301教室
- ・プログラム：
 - ①「ミュージアムデザインの仕事～もの・こと・ひと～」報告：志水俊介（株式会社乃村工芸社デザイナー）
 - ②「フィールドと博物館をつなげる仕事～もの・情報の収集～」報告：小西潤子（静岡大学教育学部教授）
- ・コーディネーター：金子 淳（静岡大学イノベーション社会連携推進機構准教授）
- ・参加費：無料
- ・参加者数：82人

③公開セミナー「学ばって楽しい！～大学で学ぼう～」

知的障害のある人が、学校卒業後も生涯学習の機会を持ち、より豊かな人生を送ることができるようにすることを目的に実施した。前期と後期の2回、それぞれ別の内容で実施した。

[前期]

- ・日時：2012年6月24日（日）9:15～12:15
- ・プログラム：
 - ①「アイスブレイク～学びのなかま～」講師：大畑智里（静岡大学教育学部附属特別支援学校教諭）
 - ②「グラフの話～点と線でできた図形を数学的に考えよう～」講師：大田春外（静岡大学教育学部数学教育講座教授）
 - ③「ロンドンオリンピック開幕！～イギリスへの旅～」講師：勝又勇紀（株式会社JTB 中部静岡支店営業二課長）
- ・会場：静岡大学教育学部G棟104教室
- ・参加者数：114人

[後期]

- ・日時：2012年10月21日（日）9:15～12:20
- ・プログラム：
 - ①「アイスブレイク～学びのなかま～」講師：大畑智里（静岡大学教育学部附属特別支援学校教諭、学校心理士）
 - ②「お顔のケアで印象アップ！～素敵な大人をめざそう～」講師：上鶴りさ（資生堂販売（株）中部支社静岡オフィス）、大石景子（STACK hair design）
 - ③「ダンスで交流してみよう！～ダンスはみんなの共通語～」講師：山崎朱音（静岡大学教育学部保健体育講座助教）
- ・会場：静岡大学学生会館3Fホール
- ・参加者数：133人

[共通事項]

- ・参加費：無料
- ・参加者：静岡県の知的障害養護学校等卒業の社会人（18歳以上）、県立特別支援学校等の教員、青年学級等の関係者・保護者、静岡大学教育学部特別支援教育（障害児教育）専攻の学生、静岡県知的障害者就労研究会会員など
- ・企画：静岡県知的障害者就労研究会

④防災シンポジウム「地域連携を通じて静岡地域の防災を考える」

静岡県による様々な防災上の取り組みを紹介するとともに、大学と行政機関の連携による研究成果や、効果的な研究成果普及、人材育成のあり方などについて話題提供を行い、静岡県を中心とした地域防災の今後について考えた。

- ・日時：2012年11月3日（土・祝）13:30～16:30
- ・会場：浜松プレスタワー17階 静岡新聞ホール（JR浜松駅前）
- ・プログラム：
 - ①基調講演1「想定東海地震に備える」講師：小林佐登志（静岡県地震防災センター所長）
 - ②基調講演2「災害に強い地域医療を目指して」講師：山岡泰治（浜松医科大学特任教授・静岡大学防災総合センター客員教授）
 - ③パネルディスカッション「地域連携を通じて静岡地域の防災を考える」
 - ・コーディネーター：牛山素行（静岡大学防災総合センター副センター長）
 - ・パネリスト：小林佐登志、山岡泰治、前田恭伸（静岡大学工学部准教授）、横幕早季（静岡大学防災総合センター学術研究員）
- ・参加費：無料
- ・参加者数：59人
- ・後援：静岡県、浜松市、静岡新聞社・静岡放送

⑤しずだいで飛ぶ教室in伊豆の国市「幕末維新期の地域リーダーと伊豆」

「しずだいで飛ぶ教室」は、地域への大学開放事業の一つとして、静岡大学関係の教職員が、静岡県内の遠隔市町へ出向き、出前講演等を行うもので、大学の特徴ある教育研究を地域に広げ、大学への関心を高め、地域の生涯学習に資することを目的としている。今回は、伊豆の国市主催の「公民館講座」に協力して実施した。日本の近代化に大きな影響を及ぼした江川坦庵と柏木忠俊という2人の人物に注目し、地域に果たした役割、日本の近代化に貢献した足跡を説明した。

- ・日時：2012年11月22日（木）19:00～20:30

- ・会場：伊豆の国市長岡中央公民館（あやめ会館）
- ・講師：今村直樹（静岡大学人文社会科学部准教授）
- ・参加費：無料
- ・参加者数：50人
- ・共催：伊豆の国市教育委員会社会教育課

⑥地域連携応援プロジェクト成果報告会（第2回）

静岡大学の地域連携活動を推奨・支援するために、2011年5月に静岡大学「地域連携応援プロジェクト」を募集・採択し、すでに2012年1月26日（木）にこのプロジェクトの第1回成果報告会を開催したが、第2回としてその続編を実施した。

- ・日時：2012年4月19日（木）17:30～19:30
- ・会場：[静岡会場] 静岡大学静岡キャンパス共通教育A棟301教室
[浜松会場] 静岡大学浜松キャンパス総合研究棟10階会議室
※遠隔テレビシステムで2会場を結んで実施。
- ・プログラム：
 - ①「静岡市における産業遺産の振興を目的としたガイドマップ作成事業」プロジェクト代表者：日詰一幸（静岡大学人文社会科学部教授）、報告者：梶山雄紀（静岡大学人文社会科学部4年）、高橋宗久（静岡大学人文社会科学部4年）
 - ②「サッカーを活かしたまちづくりを推進する「エスパルスドリーム教室」」プロジェクト代表者：塩田真吾（静岡大学教育学部講師）、報告者：小川まゆ（静岡大学教職大学院修士2年）、酒井郷平（静岡大学教育学部4年）
 - ③「静岡市梅ヶ島・大代集落における「ホームカミングデイ」の実施」プロジェクト代表者：富田涼都（静岡大学農学部助教）、報告者：澤原勇貴（静岡大学農学部4年）
 - ④「Hamamatsu 合同大学祭」プロジェクト代表者：青木 徹（静岡大学電子工学研究所准教授）、報告者：黒光尊康（静岡大学大学院工学研究科修士1年）
- ・参加者数：75人（静岡会場69人、浜松会場6人）
- ・参加費：無料

5 共催事業

生涯学習指導者研修事業「地域の資源を活かし、課題に取り組む公民館」

静岡県内の公民館活動などを通して、生涯学習事業を展開している生涯学習指導者への教育研究情報の提供と大学とのネットワークづくりを進めるとともに、指導者の資質の向上をはかることを目的に、静岡県公民館連絡協議会との連携事業として実施した。

公民館を取り巻く環境は近年大きく変化し、社会教育・生涯学習の場として、また地域づくりの拠点として、これまで以上に地域の住民・機関・団体との連携・協働が求められている。地域のもつ人材、文化、ネットワークなどを活かしながら、地域全体の総合的な取り組みが必要な課題と向き合い、住民・諸機関・団体相互の連携・学び合いの中で、課題解決を図る様々な事例に学び、これからの公民館の姿を考えた。

- ・日時：2013年2月15日（金）10:20～16:00
- ・会場：静岡市興津生涯学習交流館
- ・プログラム：
 - ①基調講演「駄菓子屋楽校で地域をひらく」講師：松田道雄（東北芸術工科大学教授）
 - ②事例報告
 - ・「みんなが交流し支えあう住みよい町づくり」報告者：田代益生（袋井市浅羽北公民館長）

- ・「富士根南公民館の紹介」報告者：杉本博補（富士宮市富士根南公民館長）
- ③グループワークとパネルディスカッション
- ・コメンテーター：渋江かさね（静岡大学教職大学院准教授）
- ・参加者数：48人
- ・参加費：無料
- ・主催：静岡県公民館連絡協議会、静岡大学イノベーション社会連携推進機構

6 企画協力事業

①静岡市・大学連携事業 市民大学リレー講座「国際派しずおか人、隣国を知る」

- ・日時：2012年9月15日～10月20日 [全5回] 14:00～16:00
- ・会場：アイセル21
- ・プログラム：
 - ①9/15（土）「ミクロネシアにおける日本語歌謡」講師：小西潤子（静岡大学教育学部教授）
 - ②9/22（土）「アジアの教科書に見る子どもたち」講師：渋谷 恵（常葉学園大学教授）
 - ③9/29（土）「食の文化と遺伝子多型」講師：堀江信之（静岡英和学院大学短期大学部教授）
 - ④10/6（土）「日本を取り巻く海洋情勢」講師：山田吉彦（東海大学教授）
 - ⑤10/20（土）「韓国企業はなぜこんなに元気なのか？」講師：尹 大栄（静岡県立大学准教授）
- ・参加費：無料
- ・主催：静岡英和学院大学、静岡県立大学、静岡大学、東海大学、常葉学園大学、静岡市
- ・企画協力：静岡大学イノベーション社会連携推進機構

②吉田町特別講座「長寿社会と向き合う」

- ・日時：2012年11月15日～12月20日までの毎週木曜日 [全6回] 19:30～21:00
- ・会場：吉田町中央公民館
- ・プログラム：
 - ①11/15「高齢者心理学から考える高齢者にとってのモノの使いやすさとは？」講師：須藤 智（静岡大学大学院教育センター講師）
 - ②11/22「高齢者と社会保障～法学の視点から～」講師：国京則幸（静岡大学人文社会科学部准教授）
 - ③11/29「高齢化社会とまちづくり」講師：中條暁仁（静岡大学教育学部准教授）
 - ④12/6「高齢社会と介護保険」講師：高倉博樹（静岡大学人文社会科学部准教授）
 - ⑤12/13「もの忘れの心理学」講師：漁田武雄（静岡大学情報学部教授）
 - ⑥12/20「健康と運動～いくつになっても自分のことは自分でやる～」講師：中野美恵子（静岡大学教育学部教授）
- ・参加費：3,000円
- ・主催：吉田町教育委員会
- ・企画協力：静岡大学イノベーション社会連携推進機構

7 市民開放授業

静岡大学市民開放授業は、静岡大学の学生が受講している正規の科目の一部を一般市民の方に開放し、正規学生と一緒に受講できるようにしたもので、2005年度から実施している。受講者数、開講科目数等のデータは以下の表のとおりである。

①受講者数

年度	受講者数	平均年齢
2005年度	106	58.2
2006年度	154	59.9
2007年度	137	62.0
2008年度	166	61.7
2009年度	203	60.8
2010年度	217	62.3
2011年度	274	63.2
2012年度	339	63.5

②開放科目数

年度	共通	人文	教育	理	農	工	情報	法科	計
2005年度	116	89	14	12	7	6	10		254
2006年度	127	87	21	118	13	7	10		383
2007年度	128	114	21	77	7	9	10		366
2008年度	143	85	17	93	88	7	0	1	434
2009年度	96	106	21	103	85	4	12		427
2010年度	144	114	19	112	83	10	11		493
2011年度	151	98	18	109	82	9	12		479
2012年度	159	111	17	114	81	8	9		499

③受講科目数

	共通	人文	教育	理	農	工	情報	法科	計
2005年度	56	33	5	0	2	0	0		96
2006年度	63	47	7	9	2	1	3		132
2007年度	48	46	5	11	5	0	1		116
2008年度	50	58	5	13	14	0	0	1	141
2009年度	50	61	3	26	23	2	4		169
2010年度	57	63	4	33	21	4	7		189
2011年度	62	64	3	24	26	3	2		184
2012年度	88	63	5	29	22	0	5		212

④受講者状況

□居住地地別受講者数

居住地	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
神奈川県足柄郡	0	0	0	2	2	2	1	0
伊豆の国市	0	0	0	1	1	0	1	1
伊東市	0	0	0	1	1	2	0	0
下田市	0	0	0	0	0	0	0	1
熱海市	0	0	0	0	0	0	1	2
裾野市	0	0	0	0	0	0	0	1
沼津市	2	2	3	3	1	1	3	5
富士市	0	1	0	0	2	7	12	12
富士宮市	1	3	2	2	2	3	0	0
三島市	2	2	0	2	3	2	2	0
御殿場市	1	2	1	0	0	1	0	1
志太郡	3	3	2	1	0	0	0	0
菊川市	1	0	0	0	0	0	0	2
掛川市	1	1	2	1	2	0	1	3
静岡市	75	99	101	130	141	129	161	206
藤枝市	4	11	12	12	12	14	24	16
焼津市	4	3	0	0	8	13	12	14
磐田市	0	4	0	3	0	2	1	5
御前崎市	0	0	0	0	5	4	4	2
引佐郡	1	0	0	0	0	0	0	0
湖西市	0	3	2	2	2	2	2	3
島田市	4	4	2	2	0	0	5	7
榛原郡	2	2	0	0	0	3	5	1
浜松市	4	13	9	4	20	27	32	51
袋井市	0	0	0	0	1	1	4	6
牧之原市	0	1	1	0	0	2	2	0

居住地	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
周智郡	0	0	0	0	0	1	1	0
豊橋市	1	0	0	0	0	0	0	0
愛知県春日井市	0	0	0	0	0	1	0	0
計	106	154	137	166	203	217	274	339

□年齢別受講者数

年齢	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
～19	0	0	0	0	0	0	1	0
20～24	1	4	1	3	1	1	2	0
25～29	4	5	2	1	6	0	1	0
30～34	4	4	1	2	7	5	4	3
35～39	2	0	5	6	3	6	1	7
40～44	7	6	5	2	8	9	2	5
45～49	6	11	7	7	9	12	18	14
50～54	8	6	6	13	10	10	13	19
55～59	13	23	10	12	17	17	21	18
60～64	33	39	30	40	54	57	79	119
65～69	16	33	37	42	42	45	61	79
70～74	9	15	20	24	28	33	46	45
75～79	2	6	11	9	13	14	18	20
80～84	1	2	2	2	4	5	4	7
85～89	0	0	0	0	1	3	3	3
計	106	154	137	163※	203	217	274	339

※3名年齢未記入

□一人当たりの受講科目数

受講科目数	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
1科目	51	92	77	89	123	129	168	224
2科目	34	34	44	45	47	42	69	79
3科目	10	21	12	22	18	28	23	22
4科目	6	4	2	3	9	14	11	13
5科目	3	2	0	4	3	1	3	1
6科目	2	0	2	1	1	1	0	0
7科目	0	0	0	0	1	2	0	0
8科目	0	1	0	2	1	0	0	0
計	106	154	137	166	203	217	274	339